AI VIDEO 02 / 2026-09-24

Claude CodeとRemotionで ホワイトボード風の解説アニメを作る

線画の人物をペンで描いていく演出と、右下の語り手。YouTubeの解説動画のようなアニメを作ります。 **台本は ChatGPT と相談しながら作り、決まったら ChatGPT が「動画を作るプロンプト」と絵を出してくれます。** それを Claude Code に貼れば、声と動きのついた動画ができます。VYOND などのアニメ作成ツールは使いません。

YOU DO	AI の作業	追加の費用	つまずき
4つだけ	**約18分（30秒の動画）**	**0円**	**7か所**

WHY こうなります

右は、このページの手順どおりに**「名刺をためこまないコツ」という題で、何も知らない AI に作らせた**動画です（台本と絵は ChatGPT 役の AI、動画は別の AI が A だけを受け取って約18分・静止画の確認4回。語り手の絵は入れていません）。左は、同じ形で作った見本で、声と BGM を差し替えてあります。



見本：声は作った本人の声をもとにした AI の声、BGM は作曲 AI（約33秒）



このページの手順で作った動画：声は VOICEVOX（約29秒）

WHAT 何をしているの

台本を決める所だけ、あなたと ChatGPT で話し合います。あとは AI と Mac の仕事です。

YOU × ChatGPT	AI	YOUR MAC
台本を決める 質問に答えて台本を直す。決まると、プロンプトと絵が出る	**Claude Code** 声を作り、その長さに合わせて画面を組む	**手元のMac** 1コマずつ描いて動画に書き出す

MEMO この形の正体

人気の解説アニメを Gemini で解析したところ、使われていたのは次の部品でした。**白黒の線画／右下の語り手（ポーズが切り替わるだけ）／上の黒い帯と青い帯／ペンを持った手が描く演出／黒い円で閉じる場面転換**。関節がなめらかに動くアニメではありません。だから、プログラムで同じものが作れます。この形は、ChatGPT に貼る文の中に書いてあります。

Remotion	動画をプログラムで作る道具。個人と3人以下の会社は無料で使えます。Claude Code が入れてくれます。

VOICEVOX	無料の読み上げソフト。これが動画の声です。使った声の名前（例「VOICEVOX:青山龍星」）を動画に出す決まりがあります。

壁打ち	AI に質問してもらいながら、考えをまとめていくやり方。ここでは台本づくりに使います。

YOU あなたがやるのは4つだけ

書き換えるのは「テーマ」と「見る人」の2行だけです。

1 道具をそろえて、作業用のフォルダを作る

15分 ／ 最初の1回だけ

> **なぜ**：声は VOICEVOX が、動画は Claude Code が作ります。Claude Code は、選んだフォルダの中だけで作業します。

1. Claude のデスクトップアプリを開き、上の「Code」を選ぶ（有料プランでログイン）
2. VOICEVOX を公式サイトから入れて、**起動したままにしておく**
3. デスクトップに空のフォルダ（例「解説アニメ」）を作り、中に `images` というフォルダを作る
4. **自分のキャラクターの絵があれば**、`images` に一緒に入れておく（ポーズ違いが何枚かあれば、文ごとに切り替わります）。**無ければ入れなくて大丈夫です。**そのときの語り手は、丸と線の簡単な人です

✓ **こうなればOK**

VOICEVOX の画面が開いていて、デスクトップに「解説アニメ」フォルダと、その中の `images` フォルダがあります。

2 ChatGPT と台本を決めて、プロンプトと絵を出してもらう

10〜15分

なぜ：台本は、あなたにしか決められない所です。ChatGPT が質問してくれるので、答えていけば台本ができます。**決まった台本から、動画を作るプロンプトと、動画に使う絵まで ChatGPT が出してくれます。**

ChatGPT に貼る（テーマと見る人だけ書き換える）

YouTube の解説動画のような「ホワイトボード風の解説アニメ」（30秒くらい）の台本を、一緒に作ってください。

テーマ：【AIに仕事を任せる前にやっておくこと】
見る人：【AIを使い始めたばかりの50代】

■ 進め方
1．まず私に質問を3つだけしてください（①ランキングの何位にするか〈ランキングでなければ「なし」〉とシリーズの題 ②見る人が困っていること ③見たあとにしてほしいこと）
2．答えをもとに、台本の案を出してください（6文前後。1文は40字くらいまで。話し言葉で）。題・青い帯の要点・手書きで書く大事な言葉も一緒に見せてください
3．私が直してほしい所を言ったら直してください
4．私が「これでOK」（「OK」「いいよ」でも可）と言ったら、次の2つを出してください
　A．動画を作るプロンプト（下の「■ Aの形」の【】を埋めたもの。【】の記号は外す。「■ Aの形」という見出しは入れない。全部を1つのコードの枠に入れて、1回でコピーできるようにする。最後に「A は Claude Code に貼ってください（ChatGPT には貼らない）」と一言添える）
　B．絵の注文（動画に使う線画を4〜5枚。1枚ずつ、何の絵かと、画像AIにそのまま頼める文で）
　　・必ず1枚は「黒いマーカーを握って描いている右手。ペン先は画像の左上、腕は右下の端で切れる」の絵にする
　　・どの注文にも、線画の決まりを書き込む：白黒の手描き風の線画。塗りはほぼなし（小物に少しだけ色を入れてよい）。背景は完全な白（透明にしない）。影・枠・文字は入れない（名刺や書類は、文字の代わりに横線）。正方形
5．Bを出したら、絵を1枚ずつ描いてください。1枚描いたら、私が何も言わなくても次の絵に進んでください

■ Aの形
ホワイトボード風の解説アニメを Remotion で作ってください。

題：【シリーズの題】／【第○位（ランキングでなければ書かない）】【この回の題】
要点（青い帯に出す1行）：【】
台本（1行＝1文。声で読み上げる）：
【】
手書きで書く大事な言葉：【○文目＝　】
各文で見せるもの：
【1文目：　】（images の線画は、中身を見てどれを使うか決めてよい）
声：VOICEVOX の【青山龍星】

```
画面の作り
・白い背景に白黒の線画（images フォルダの画像）。線画の背景が透明や白でないときは、白にそろえてから使う。images に「ペンを持った手」の絵があれば、それが線画を描いていくように出す
・上に黒い帯（左に赤字の「第○位」、その右にシリーズの題を小さく、この回の題を大きく。第○位が無ければ題だけ）。3文目から最後まで、その下に青い帯で要点
・右下に語り手。images に私のキャラクターの画像があればそれを使う（ポーズ違いがあれば文ごとに替える）。無ければ丸と線の簡単な人を描く
・大事な言葉は手書き風の文字で1字ずつ書く。吹き出しやラベルはポンと弾んで出る
・最後の文は、下に青い大きなテロップ。2文目と3文目のあいだで1回、黒い円が閉じて開く場面転換
・声の名前（例「音声：VOICEVOX:青山龍星」）を左下に小さく出す

作り方
・最初に VOICEVOX が動いているか確かめ、動いていなければ私に起動を頼む
・1文ずつ声にして、その長さに合わせて画面を動かす。読みは全文カタカナで見せる
・効果音はプログラムで作る。BGMはなし。1920×1080・30fps
・いきなり書き出さない。静止画を stills フォルダに保存して見せ、私が「OK」と言ってから書き出す。文字のはみ出しや重なりは静止画で確かめて直す
```

1. 上の文の「テーマ」と「見る人」だけ書き換えて、ChatGPT に貼る
2. ChatGPT の質問3つに答える。台本の案が出たら、直してほしい所を言う
3. よければ「これでOK」と言う → **A（動画を作るプロンプト）**と**B（絵の注文）**が出て、ChatGPT が絵を描きはじめる
4. 描けた絵を、フォルダの `images` に保存する（**名前はそのままで大丈夫**。どの絵をどこで使うかは、AI が中身を見て決めます）
5. A をコピーしておく

✓ こうなればOK

`images` に線画が4〜5枚（そのうち1枚はペンを持った手）入っていて、A をコピーしてあります。

画面　絵が1枚で止まった／背景が透明の絵が出た

例 **試したときに出てきた A（題「名刺をためこまないコツ」）**

3 Claude Code でフォルダを開き、A を貼る

AI の作業　約20分

なぜ：A には、台本と画面の作り（帯・語り手・手の演出・場面転換）が全部書いてあります。**貼るだけで、声を作って画面を組むところまで進みます。**

1. Claude Code の画面で「解説アニメ」フォルダを選ぶ
2. A を貼って送る

✓ **こうなればOK**

AI が読み（カナ）の一覧と、場面ごとの静止画を見せて、「これでよいですか？」と聞いてきます。

画面 **「VOICEVOX を起動してください」と言われた**

画面 **「このコマンドを実行してよいですか？」が何度も出る**

画面 `npm audit fix --force` **を実行してと出る**

画面 **「Remotion is free for teams of up to 3」と出る**

4 読みと静止画を見て、直す所を言葉で伝え、「OK」と言う

5分 ／ 書き出しは約1分

なぜ：いきなり全体を書き出すと、直すたびに書き出し直しです。**静止画で見て直してから書き出す**のが、いちばん早い道です。

1. 読み（カナ）の一覧を見て、読み間違いがあれば「◯◯は△△と読んで」と伝える
2. 静止画を見て、気になる所を言葉で伝える（例「Xが文字に重なっている」「手書きの文字をもう少し大きく」）
3. 直ったら「OK。書き出して」と言う

✓ **こうなればOK**

作業用フォルダの中に MP4 ができて、AI がその場所を教えてくれます。

画面 **読みが「エエアイ」「メエシ」のように出る**

画面 **最初の書き出しで、何かのダウンロードが始まった**

REF 参考動画を渡して作りたいとき

「この動画のような形で」と参考動画を渡す方法もあります。渡すなら、こういう動画が向いています。

向いている動画	探すときの言葉（YouTube）	取れるもの
本の要約・ランキングの解説アニメ	「本 要約 アニメ」「ベスト3 解説 アニメ」	上の帯・語り手・線画の出し方
手が描いていく動画	「ホワイトボードアニメーション」「手書きアニメ 解説」	ペンの動き・描く速さ
サービスや手順の説明アニメ	「サービス紹介 アニメ」「使い方 解説 アニメ」	場面の区切り方・文字の出し方

- **選ぶ基準**：白や単色の背景／登場する絵が少ない／1場面が5〜10秒／字幕が画面に焼き込まれていない。この4つがそろうほど、まねしやすくなります
- **全部でなくてよい**：1〜2分の区間で足ります。区間を指定すると、細かく読み取ってくれます
- **いちばん安心なのは自分たちの見本**：上の見本動画のように自分で作った動画なら、そのまま渡して構いません

参考動画を渡すとき（A の最初に足す）

この動画の画面の作り（帯・文字の出し方・キャラクターの置き方・場面の切り替え）だけをまねてください。話の中身・絵・キャラクター・ロゴは使わないでください。
参考：【動画のURL】（【0:40〜1:40】の区間だけでよい）

CARE 気をつけてください

- **参考動画は、作りをまねるだけ。**話の中身・絵・キャラクター・ロゴは使いません。
- **VOICEVOX の声を使ったら、声の名前を動画に出す。**A で左下に出るようにしてあります。消さないでください。
- **実在の人や会社の情報を、見本に入れない。**名刺や書類の絵は、文字の代わりに横線で描いてもらいます。

MONEY 費用

Claude（有料プラン）と ChatGPT の契約の範囲で作れて、**追加の費用はかかりませんでした**。VOICEVOX は無料、Remotion は個人と3人以下の会社なら無料です。

Q&A よくある質問

Q 台本はもう決まっている

ChatGPT に「台本はこれで決まっています」と台本を貼れば、質問を飛ばして A と B を出してもらえます。

Q BGM は入れられる？

入れられます。A の「BGMはなし」を曲のファイル名に書き換えて、曲をフォルダに入れてください。作曲 AI で作った曲には、**人の声（笑い声や掛け声）が混ざった曲が出ました**。使う前に一度聞いてください。

Q 自分の声にできる？

できます。左の見本は、作った本人の声をもとにした AI の声（Gemini）です。ただ、自分の声から声を作る機能は、Gemini の有料プランでしか使えませんでした。

Q もっと長い動画は？

試したのは30秒前後（6文）です。長くするときは、1回で全部ではなく「第3位」「第2位」のように**区切って作ってつなげる**と、確かめる量が少なくて済みます。

2026-09-24 に作った見本と、このページの手順を別の AI にそのまま渡して作らせた結果をもとに書いています。
つまずきは、その実行で画面に出たものです。